

# ポプラ通信 9月号

社会福祉法人 路交館  
放課後等デイサービス ポプラ  
2023年9月29日(金)発行

## カップヌードルミュージアム

2学期がスタートして早一か月です。メンバーたちも少しずついつものペースが戻ってきた様子です。まだ暑い日が続きますので、体調管理には気を付けていきたいと思います。

### キャンプに向けて

10月に交野市にある『星の里いわふね』にポプラキャンプへ行きます。コロナ禍以降初の外部でのキャンプになり、メンバー・職員共にとっても楽しみにしており、8月に開催したわかさ夏祭り以降は、キャンプへ向けての活動に切り替えて取り組んでいます。キャンプに向けて、キャンプ場で行いたいこと、歌やダンスの曲、お昼に食べたいもの等その都度メンバー会議を開き、それぞれ意見を出し合いました。昼食決めの際は、みんなの食べたいものが分散しましたが、最終的には中華に決定！メニュー決めではたくさんのメニュー数に悩みながら決めていましたよ。最近はダンスと歌の練習を活動前に行っています。ダンスはキャンプ当日の夜のお楽しみ会で行います。動画を見ながら何回も繰り返して踊っていると、初めはみんなの様子を見ていた子が、少しずつ真似して踊ってみようとする姿がありましたよ。当日もみんなでお楽しみ会を盛り上げていければと思います。活動室にはメンバーが作成した“キャンプまであと何日カレンダー”をメンバーと一緒に確認し「あと〇〇日！」「もうすぐキャンプ」と少しずつ気持ちが高まってきているようです。キャンプの経験がみんなの自信や成長につながっていくことを期待し、引き続き準備に取り組んでいます。(文責：岡)

今月のお出かけはカップヌードルミュージアム。世界に一つだけのオリジナルのカップヌードルを作ることをメンバーたちはとても楽しみにしていましたよ。今回は大阪シティバスと阪急電車を使い乗り継ぎました。今年度は上新庄駅や十三駅にお出かけの際に、乗り換えすることだったので、メンバーたちも名前をよく覚えている様子でした。阪急池田駅から10分程歩いてミュージアムに到着。すぐにカップヌードル製作に取りかかります。まずペンでカップに絵を描いたり模様を描いたりします。表の白い面が無くなるくらいカラフルな色でたくさん塗ったり、丁寧に大小の丸を書いたり、思い思いに時間いっぱい塗り込んでいました。次はカップに具材を入れます。たくさんある具材の中からカップに入れることができる4種類を事前に決めており、準備は万端です。名札の裏に貼っていた自分が決めた材料の写真を確認して、店員さんに伝え、入れてもらいました。「にく！」「たまご」と言ったり、「これ」と指差したり、具材の写真を見せたりと、メンバー自身が店員さんとのやり取りを少し緊張しながらも楽しんでいる様子が伝わってきました。その後は、機械で包装する様子を窓越しに見学し、カップヌードルの出来あがり！お土産として一人ひとり大切に持って帰りました。お家で食べて、味はどうだったかな？その後はミュージアム内の展示をゆっくりと巡りました。カップヌードルの歴史についての立体展示がたくさんあり、中でも昔の八百屋さんやラーメン屋さんの展示に、お店屋さんになりきってやり取りして盛り上がっていました。

ポプラに戻ると、椅子に座ったり寝転んだりして、さすがにみんなお疲れモード。9月に入ったとはいえかなりの暑さの中でしたが、充実したお出かけになりました。(文責：岡)



ダンスの練習  
息が合ってきたね♪



キャンプに必要なものを買い出しに  
いきました



バスのレクリエーションについて  
の会議です



全員そろってのメンバー会議



キャンプまでもう少し！

